

嬉野市地域防災計画（第1編 総則）の修正に係る新旧対照表

頁	現行	修正案	備考								
	第1章 総則 第4節 防災の基本理念	第1章 総則 第4節 防災の基本理念									
5	<p>(略)</p> <p>1 災害予防段階における基本理念、「周到かつ十分な災害予防」 災害の規模によっては、ハード対策だけでは被害を防ぎきれない場合もあることから、ソフト施策を可能な限りすすめ、ハード・ソフトを組み合わせて一体的に災害対策の改善を図ることとする。 また、最新の科学的知見を総動員し、起こり得る災害及びその災害によって引き起こされる被害を的確に想定するとともに、過去に起こった大規模災害の教訓を踏まえ、絶えず災害対策の改善を図ることとする。</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>2 災害応急段階における基本理念「<u>迅速かつ円滑な</u>災害応急対策」 発災直後は、可能な限り被害規模を早期に把握するとともに、正確な情報収集に努め、収集した情報に基づき、生命及び身体の安全を守ることを最優先に、人材・物資等災害応急対策に必要な資源を適切に配分する。</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>1 災害予防段階における基本理念、「周到かつ十分な災害予防」 災害の規模によっては、ハード対策だけでは被害を防ぎきれない場合もあることから、ソフト施策を可能な限りすすめ、ハード・ソフトを組み合わせて一体的に災害対策の改善を図ることとする。 また、最新の科学的知見を総動員し、起こり得る災害及びその災害によって引き起こされる被害を的確に想定するとともに、過去に起こった大規模災害の教訓を踏まえ、絶えず災害対策の改善を図ることとする。</p> <p><u>災害復旧や災害からの復興に必要な事前準備をするものとする。</u></p> <p>2 災害応急段階における基本理念「<u>オペレーション重視の</u>災害応急対策」 発災直後は、<u>現場重視の迅速な初動で</u>、可能な限り被害規模を早期に把握するとともに、正確な情報収集に努め、収集した情報に基づき、生命及び身体の安全を守ることを最優先に、<u>一人でも多くの命を救うことを共通認識として</u>、人材・物資等災害応急対策に必要な資源を適切に配分する。</p> <p>(略)</p>	国の修正を反映 県の修正を反映								
	第5節 計画の推進	第5節 計画の推進									
7	<p>1 計画の主な推移 (略) <u>(新設)</u></p>	<p>1 計画の主な推移 (略)</p> <p><u>(15) 令和7年度は、防災基本計画（令和7年7月修正版）及び佐賀県地域防災計画（令和7年3月修正版等）との整合を図りつつ、令和6年能登半島地震、岩手県大船渡市林野火災を踏まえた修正等を行った。</u></p>	令和7年度修正内容を追加								
	第2章 防災関係機関の責務と処理すべき事務又は業務の大綱 第2節 処理すべき事務又は業務の大綱	第2章 防災関係機関の責務と処理すべき事務又は業務の大綱 第2節 処理すべき事務又は業務の大綱									
15	<p>(略)</p> <p>5 指定地方行政機関</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">(略)</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">(14) 福岡管区気象台 (佐賀地方気象台)</td> <td style="padding: 5px;">ア 気象、地象、水象の観測及びその成果の収集、発表に関すること イ 気象、地象（地震にあっては、地震動に限る）、水象の予報・警報等の防災情報の発表、伝達及び解説に関すること ウ 気象業務に必要な観測、予報及び通信施設の整備に関すること</td> </tr> </table>	(略)	(略)	(14) 福岡管区気象台 (佐賀地方気象台)	ア 気象、地象、水象の観測及びその成果の収集、発表に関すること イ 気象、地象（地震にあっては、地震動に限る）、水象の予報・警報等の防災情報の発表、伝達及び解説に関すること ウ 気象業務に必要な観測、予報及び通信施設の整備に関すること	<p>(略)</p> <p>5 指定地方行政機関</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">(略)</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">(14) 福岡管区気象台 (佐賀地方気象台)</td> <td style="padding: 5px;">ア 気象、地象、<u>地動及び</u>水象の観測及びその成果の収集、発表に関すること イ 気象、地象（地震にあっては、<u>発生した断層運動による</u>地震動に限る）、水象の予報・警報等の防災<u>気象</u>情報の発表、伝達及び解説に関すること ウ 気象業務に必要な観測、予報及び通信施設の整備に関すること</td> </tr> </table>	(略)	(略)	(14) 福岡管区気象台 (佐賀地方気象台)	ア 気象、地象、 <u>地動及び</u> 水象の観測及びその成果の収集、発表に関すること イ 気象、地象（地震にあっては、 <u>発生した断層運動による</u> 地震動に限る）、水象の予報・警報等の防災 <u>気象</u> 情報の発表、伝達及び解説に関すること ウ 気象業務に必要な観測、予報及び通信施設の整備に関すること	県の修正を反映
(略)	(略)										
(14) 福岡管区気象台 (佐賀地方気象台)	ア 気象、地象、水象の観測及びその成果の収集、発表に関すること イ 気象、地象（地震にあっては、地震動に限る）、水象の予報・警報等の防災情報の発表、伝達及び解説に関すること ウ 気象業務に必要な観測、予報及び通信施設の整備に関すること										
(略)	(略)										
(14) 福岡管区気象台 (佐賀地方気象台)	ア 気象、地象、 <u>地動及び</u> 水象の観測及びその成果の収集、発表に関すること イ 気象、地象（地震にあっては、 <u>発生した断層運動による</u> 地震動に限る）、水象の予報・警報等の防災 <u>気象</u> 情報の発表、伝達及び解説に関すること ウ 気象業務に必要な観測、予報及び通信施設の整備に関すること										

嬉野市地域防災計画（第1編 総則）の修正に係る新旧対照表

頁	現行	修正案	備考
	<p>エ 地方公共団体が行う防災対策に関する技術的な支援・助言に関すること オ 防災気象情報の理解促進、防災知識の普及啓発に関すること</p>	<p>エ 地方公共団体が行う防災対策に関する技術的な支援・助言に関すること オ 防災気象情報の理解促進、防災知識の普及啓発に関すること</p>	
16	<p><u>『西日本電信電話株式会社』</u></p>	<p><u>『NTT西日本株式会社』</u> ※本計画において、「西日本電信電話株式会社」とある箇所は、すべて「NTT西日本株式会社」に変更する。(第1編 16, 19頁 第2編 62, 71, 78, 234, 300頁 第3編 307頁)</p>	社名変更
	<p>第3章 嬉野市の概要 第1節 自然的環境 第1項 自然的条件</p>	<p>第3章 嬉野市の概要 第1節 自然的環境 第1項 自然的条件</p>	
21	<p>(位置・地勢) 嬉野市は、佐賀県の西南部に位置し、北及び北東一帯は阿蘇火山脈の最北にあたる多良山系が連立し、北は武雄市、北東に白石町、南東に鹿島市、西は長崎県に隣接し、面積は126.41km²、<u>人口24,449人</u>である。<u>(令和6年11月30日現在)</u></p>	<p>(位置・地勢) 嬉野市は、佐賀県の西南部に位置し、北及び北東一帯は阿蘇火山脈の最北にあたる多良山系が連立し、北は武雄市、北東に白石町、南東に鹿島市、西は長崎県に隣接し、面積は126.41km²、<u>人口24,274人</u>である。<u>(令和7年10月31日現在)</u></p>	最新のデータに更新
	<p>第2項 気象</p>	<p>第2項 気象</p>	
23	<p>(略) (1) 各年の気象概況 <u>(2024年 追加)</u> (2) 日及び1時間降水量順位 (1977~<u>2024</u>) (略)</p>	<p>(1) 各年の気象概況 <u>2024年 平均気温 17.0°C</u> <u>最高気温(日にち) 37.7°C (8/27)</u> <u>最低気温(日にち) -3.6°C (1/26)</u> <u>降水量 2,413.0mm</u> (2) 日及び1時間降水量順位 (1977~<u>2025</u>) (略)</p>	2024年記録を追加修正 最新データに更新